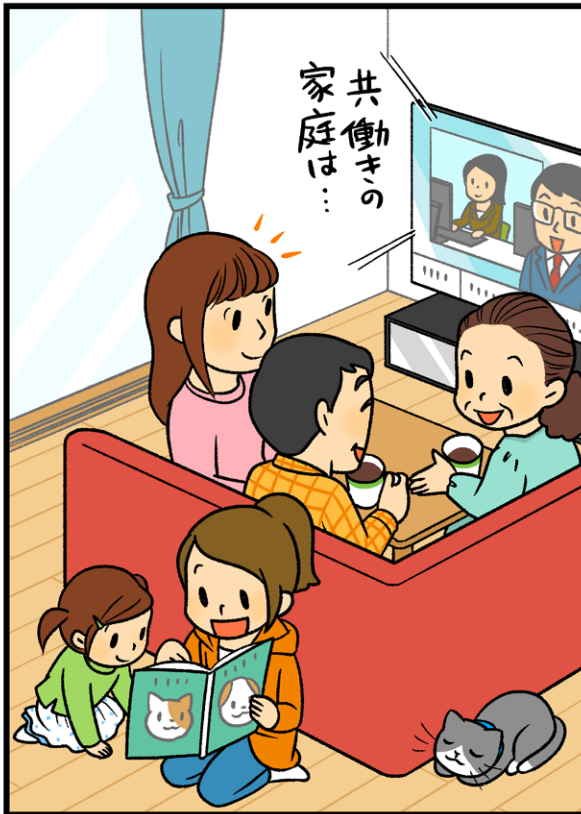




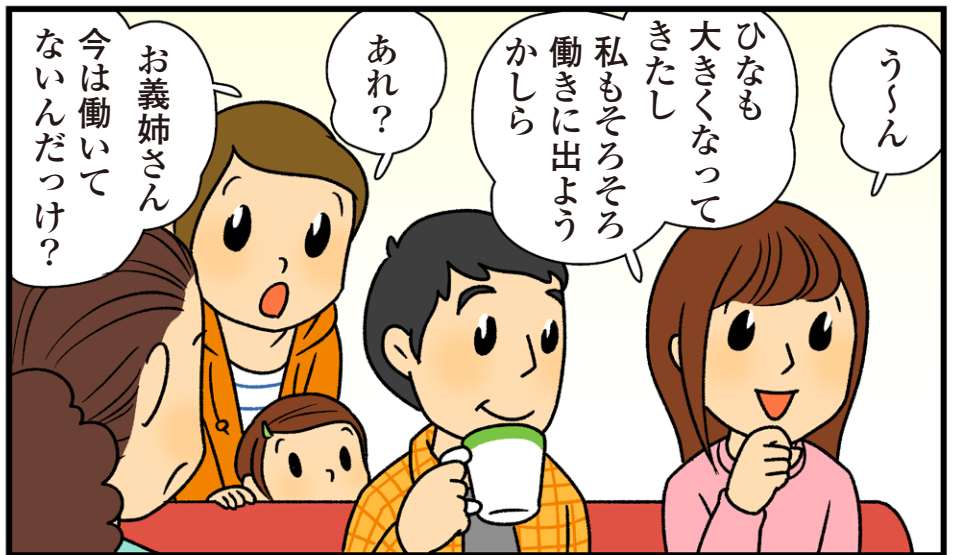
Q.08

どんな未来になれば、私たちが 受け取る年金はより充実するの？



お義姉さんみたいに
働き出す人が増えると
年金ってどうなるん
だろう？

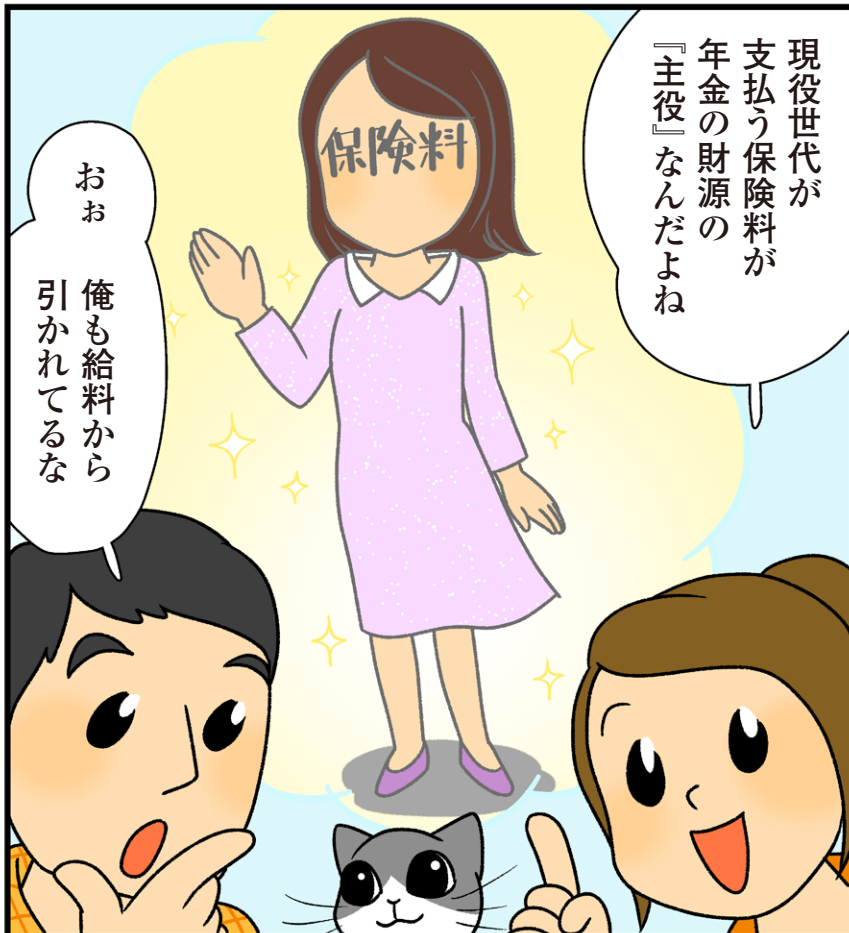
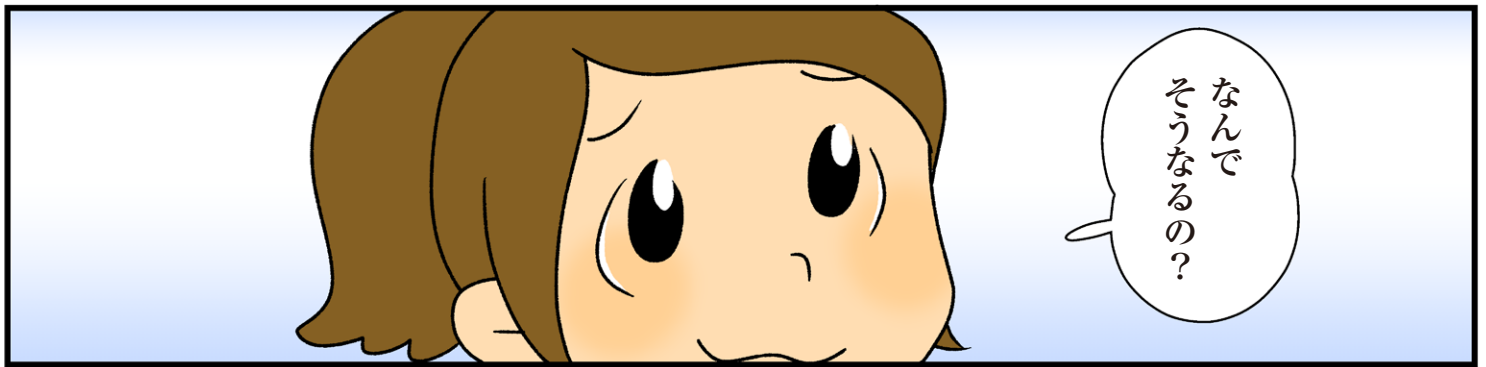
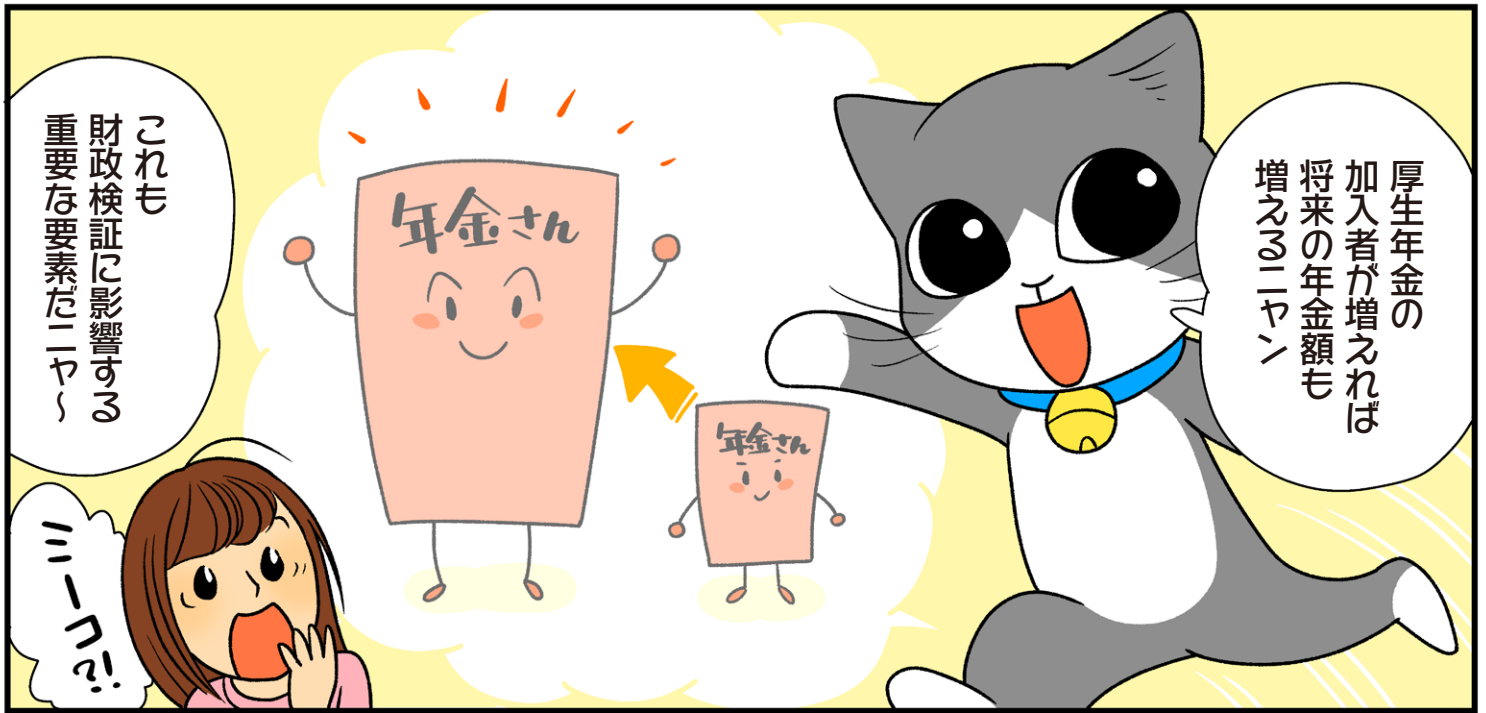
そういえば



そうなの
ひなが産まれるまでは
働いてただけど
辞めちゃったのよ

でも
そろそろまた
働きたいなど
思ってる〜


そうなん
だ〜



※詳しくはの話を参照

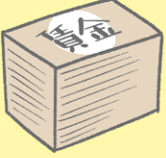
※イメージは厚生年金保険のもの。国民年金の保険料は、収入にかかわらず定額(賃金スライドあり)であるが、公的年金の保険料全体に占める割合は約3%程度(2020年度)である。

人口の見通し



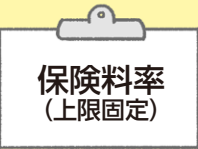
被保険者数
(保険料を払う人)
労働力の見通し

経済の見通し



その時点での賃金

※




保険料率
(上限固定)

× ×

保険料収入の見通し

その『主役』の保険料がどれくらいになるかは「人口」「労働力」「経済」の3つの要素で大きく変わってくるニヤ

74
74
74




『労働力』と
いうのは
働く人の数の
ことだニヤ


「人口」は
現役世代が増えれば
保険料も増えるから
年金の財政に影響する
のはわかるんだけど
『労働力』って
何？

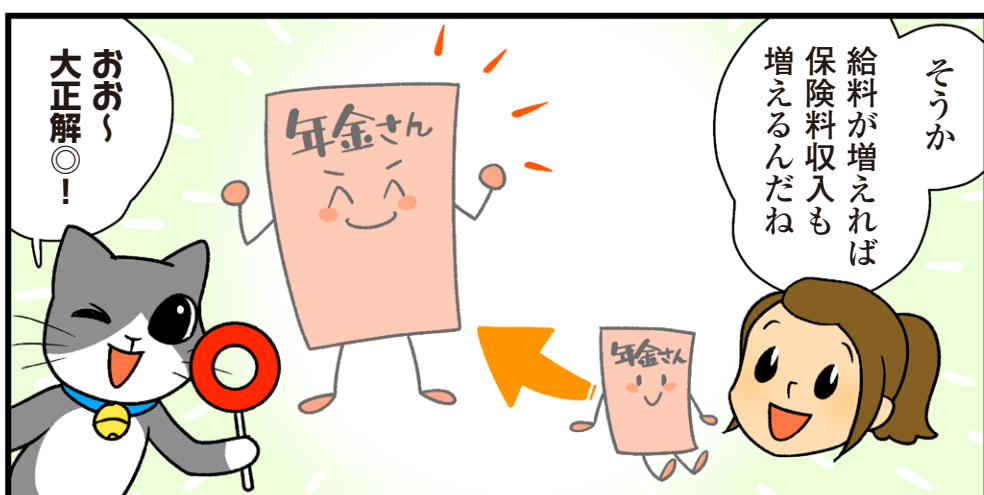
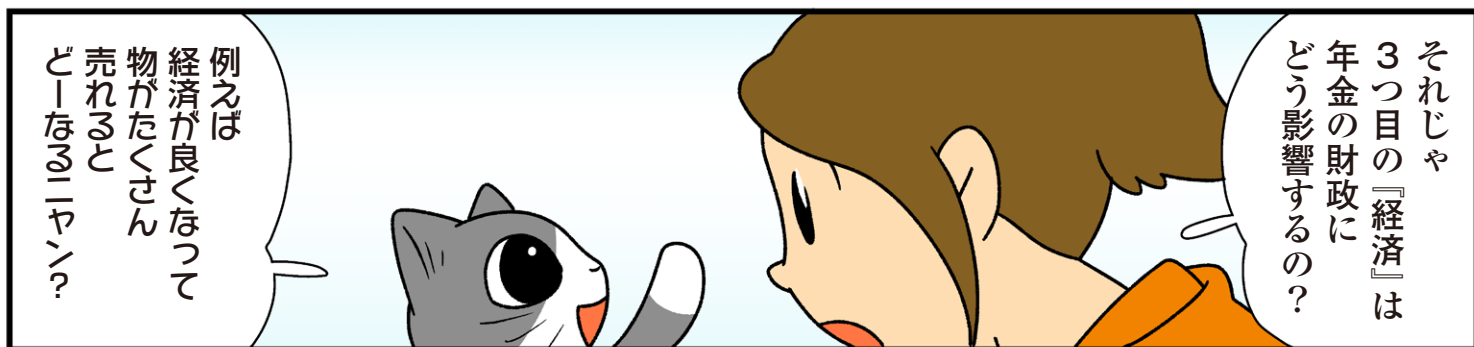
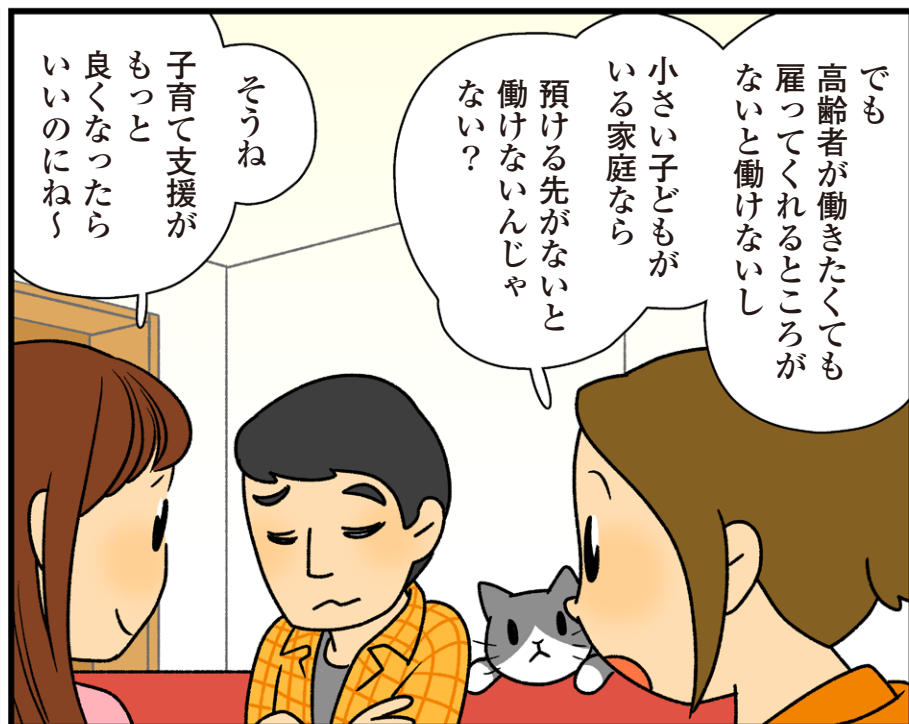
私の友達でも
働いている人は
多いかも

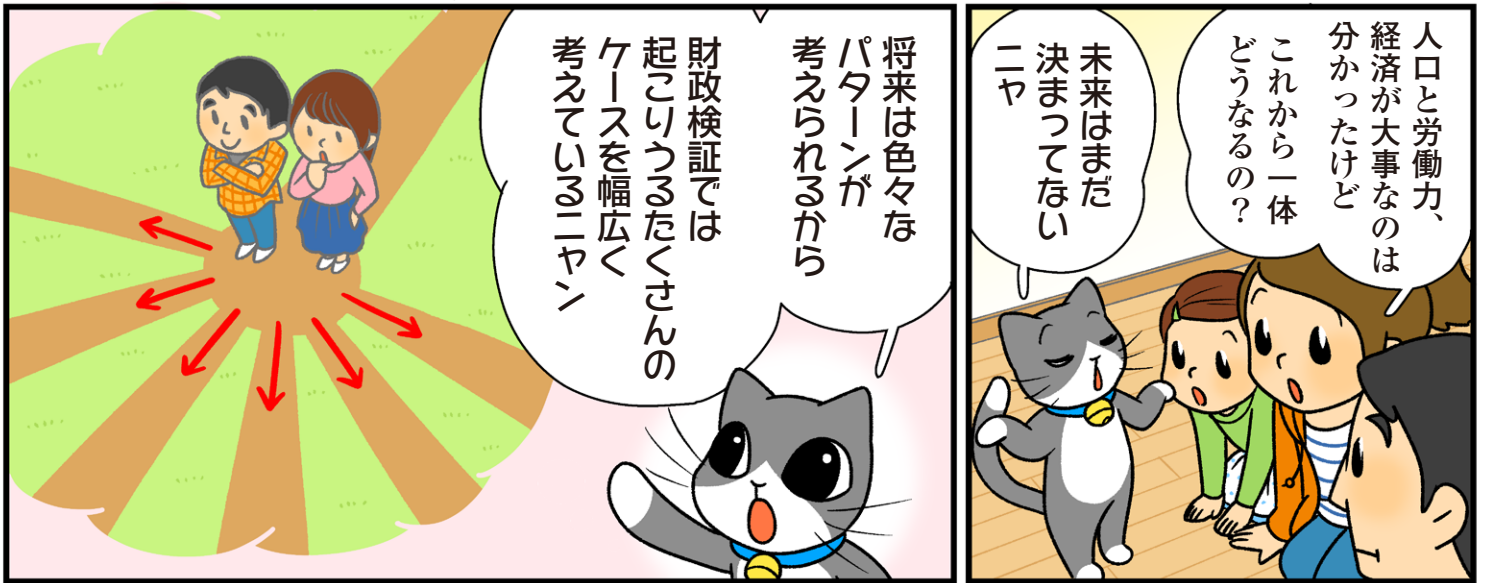
確かに昔に比べて
働く高齢者や女性は
増えたわよね

例えば現役世代が
減ったとしても
仕事をして
いなかつた
高齢者や女性が
働くようになって
働く人数が
減らなければ
保険料収入も
維持できるニヤン







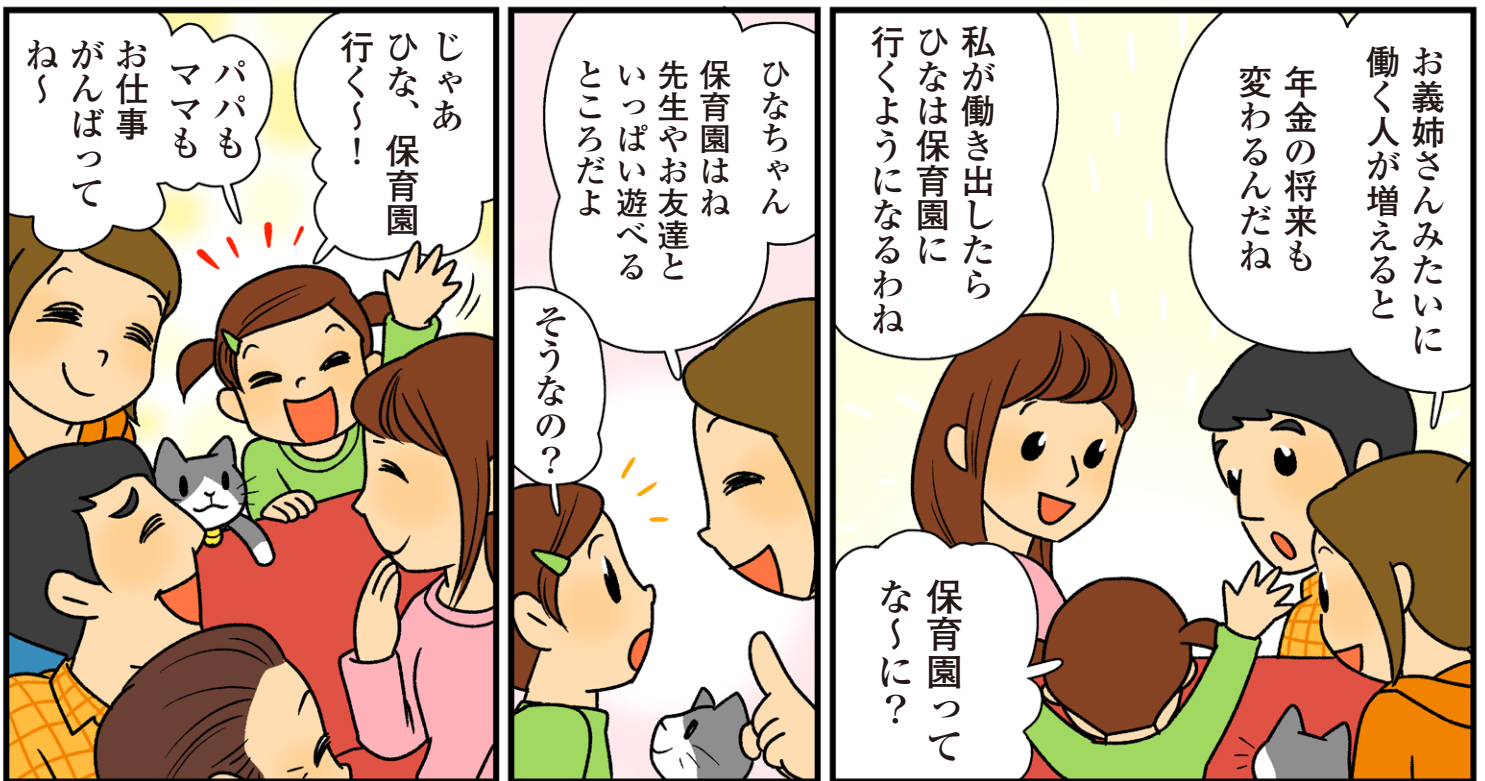


将来は色々なパターンが考えられるから
財政検証では起こりうるたくさんケースを幅広く考えていこうじゃない

人口と労働力、経済が大事なものは分かったけどこれから一体どうなるの？
未来はまだ決まってないニヤ
ニヤ



だから結果も幅広くとらえる必要があるじゃない
大切なのはどのパターンが当たったとかではニヤク
今後どのような方向に進むべきか考えて必要な対策をとっていくことだニヤク



お義姉さんみたいに働く人が増えると年金の将来も変わるんだね
私が働き出したらひなは保育園に行くようになるわね

ひなちゃん保育園はね先生やお友達といっぱい遊べるところだよ

そうなの？

保育園ってなくに？

じゃあひな、保育園行く！

パパもママもお仕事がんばってね

A.08

より多くの人働き、経済を成長させれば、私たちが受け取る年金も増える。

